

市政に対する一般質問

(令和5年6月21日)

◎質問1番

10番 住 安 康 一

1 デジタル化の推進・整備について

① 窓口業務の改善について

- ・「書かない窓口」について
- ・市役所でも印鑑登録証のカードがなくても印鑑登録証明書が発行できるように検討すべきについて
- ・おくやみ窓口の業務改善について

② 対話型人工知能（AI）チャットGPTなどの生成AIの導入について

2 パートナーシップ宣誓制度について

① 性的マイノリティの方々に対する理解を深めていくため、市民向けの講演会や啓発のためのイベントなどの積極的な取り組みについて

② パートナーシップ宣誓制度の導入について

3 誰もが投票しやすい環境づくりについて

① 移動期日前投票所の導入や投票所までの移動手段の確保・支援について

② 障がい者や高齢者をサポートするための、投票所における「コミュニケーションボード」並びに「投票支援カード」の導入について

③ 投票所の環境整備について

④ 車いす利用者の投票所までの移動支援について

◎質問2番

15番 長谷川 有 理

1 岩沢田代地域の中間処理施設の24時間稼働について

① 新潟環境開発小千谷工場の24時間稼働変更について市は、誰からいつ説明を受けたか。なぜ、地元住民に説明がされないのか、市長としての受け止めや地域住民に対して事業者より説明会を行い必要性について

② 新潟県より1号炉の24時間稼働に対して意見を求められていると思うが、市はいつどのように回答したのか。

2 学校給食の無償化について

① 学校給食費の無償化をすることで、子育て支援を強力に後押しすべき

- 3 車いすマークや思いやり駐車場スペースを市庁舎玄関脇に設置を
 - ① 市役所の1階玄関に横付けできるような場所に車いすマークや思いやり駐車場スペースを設置すべき
- 4 高齢者の自主免許返納者に対する支援の創設について
 - ① 高齢者の免許返納者に対する支援のための当市のインセンティブ事業の創設について、急いでいただきたい。

◎質問3番

12番 森本 恵理子

- 1 船岡公園活性化について
 - ① 船岡公園の賑わいについての認識を伺う
 - ② 歴史ある公園についての周知と活性化について
 - ③ 山頂の視界を遮る立木伐採について
 - ④ 山頂遊具の老朽化とリニューアルについて
 - ⑤ 山肌遊歩道の整備について
 - ⑥ 公園トイレの撤去と再設置について
 - ⑦ 蓮池に錦鯉を放流してモネの池を再現してはどうか。
 - ⑧ 公園入口の駐車場整備について
 - ⑨ 史跡としての調査、整備の必要性について
- 2 不登校対応について
 - ① 当市の不登校対応についての認識と対応に対する見解
 - ② 原因の分析と必要性について
 - ③ HSC気質の子どもたちの対応と認知普及について
 - ④ 保護者から学校へのアプリを利用した連絡について
 - ⑤ 市内の他の学校に通えるような教育的配慮について
 - ⑥ 高校での不登校対応について

◎質問4番

2番 佐藤 勝義

- 1 図書館等複合施設の今後の運営方法について
 - ① 本施設の各ブースの利用料金設定に関し、市民の関心は大きい。協議、決定、公表、スケジュールも含めて伺う。
 - ② 本施設の将来性を見据え、学生のアイデア活用が必須と考える。おぢやっ子教育プランの中で計画的な取り組みを提案する。
 - ③ 本施設の継続性の取り組みとして、「at!おぢや」をベースとし、若者、市内外の各業種、各団体に枠を広げ、意見収集等、協議を継続してPDCAを回し続けることが、この先も必要と考える。

◎質問5番

13番 佐藤 隆一

1 小千谷市の医療支援について

- ① 小千谷市の現状把握、患者数（腎透析患者数と新規患者数）について
- ② 通院医療機関について
- ③ 通院交通費（自家用車、家族送迎、タクシー）への助成金と自己負担について
- ④ エネルギー価格の高騰に伴って通院距離の違いによる格差を縮小するために、自治体が送迎する必要があるのではないか

◎質問6番

8番 内山 博志

1 国民健康保険の負担軽減について

- ① 新型コロナウイルスによる3年余りのパンデミックの中で、実質的に国保基金の活用はあったのか、また、それ以前にもあったのならばその金額を伺います。
- ② 国保の基金残高は多すぎます。被保険者の負担軽減に活かすべきです。その際には、所得のない子供などの被保険者にかかっている均等割を優先的に免除、軽減すべきではないか市長のお考えを伺う。

2 免許返納者へのタクシー券などの交付について

- ① 免許更新が出来なかった方、免許返納者にタクシー券等交付支援を行う考えはあるか伺う。

3 柏崎刈羽原発のUPZ圏内の自治体としての再稼働事前了解権について

- ① 28市町村の研究会として東電の度重なる不祥事等に対しての認識などどのような議論がされているか伺う。
- ② 小千谷市として東電との安全協定の中に原発再稼働に関して実効性ある事前了解権を含んだ協定に改めるお考えはないか伺う。

市政に対する一般質問

(令和5年6月22日)

◎質問7番

3番 和田 忠 篤

1 図書館等複合施設について

- ① 図書館等複合施設の利用の仕方について
- ② 利用を高める方法について
- ③ 学校図書館との連携について
- ④ 読書離れへの対応について
- ⑤ 学習室、学習スペースの確保について
- ⑥ テレワークステーションおぢやとの連携について

◎質問8番

11番 駒 井 和 彦

1 重点政策プロジェクトチームについて

- ① 大塚市政の際のプロジェクトチームとの違いについて
- ② 今後の組織体制について
- ③ 第1回定例会で示された重点政策との関連性、取り組みについて
- ④ スケジュール感について
- ⑤ 成果目標について
- ⑥ プロジェクトチームから機構改革へについて
- ⑦ ふるさと納税増税について

2 山本山の景観整備等について

- ① 山本山休憩施設について
- ② ゴミの不法投棄について

◎質問9番

4番 佐 藤 瑞 穂

1 非核平和都市宣言塔など「小千谷」を伝えるオブジェ・公共サイン類について

- ① 設置から30年程が経ち老朽化した宣言塔の撤去工事のスケジュール及び、撤去後の同一地に新たな道路標示や観光看板等の公共サインを設置する計画はあるか
- ② 今後、都市宣言塔に記された3宣言について、より効果的に伝えるべき場や機会は他にあるのではないか。小千谷市としてメッセージを発信

する手法について

- ③ 令和3年「小千谷市公共サイン整備基本方針」策定後の運用状況は
- ④ 新たな場所での公共サインの増設は検討しているか。また、Google MapやGIS（地理情報システム）などデジタル領域における情報表示の活用状況はどうか

2 協定による民間企業や高等教育機関等との連携状況について

- ① 小千谷市と協定を結ぶ相手先はいくつあり、どのような分野・性質のものか。包括的な協定の場合、その中身は実現性のある充実した内容となっているか
- ② 協定を結ぶまでのプロセスは。また、協定後の実態や効果について検証は
- ③ 継続的な連携の観点から、相手先とどのようにコミュニケーションをとっているか。生きた意思疎通・交流の「脈」として機能しているかどうか、定期的に確認する仕組みや、部署横断的に協定を結ぶ相手先との連携状況を共有する仕組みはあるか

3 不登校傾向や発達に悩みを抱える当事者への支援体制について

- ① 義務教育段階において、欠席日数が年間30日以上の不登校のこどもの実績数と傾向、また、欠席日数が年間7日以上の不登校傾向にあるこどもの実績数と傾向は
- ② 県派遣のスクールカウンセラーと市派遣のスクールアシスタント、各中学校の適応指導教室の状況は。また、今年度3つの小学校に新設された通級指導教室の利用状況は
- ③ 小千谷市教育センターの教育相談員1名が対応する相談実績や状況は。また、当事者が心の問題や病を抱える場合についても相談できる臨床心理士など専門性の高い有資格者を市として確保する必要は
- ④ 義務教育段階における不登校傾向、義務教育後の引きこもりという状態の悩みを抱えるこどもとその家族をサポートする体制はどうなっているか。また、その悩みを解決するための市民や民間の動き出しを市としてバックアップする意思はあるか

◎質問10番

6番 平澤 智

1 福祉会等活動支援について

- ① 地域の福祉活動送迎用手段の支援について
- ② 送迎ボランティアの保険等について
- ③ 送迎サービス補償傷害保険支援について

2 文化財継承について

- ① 文化財継承の活動について
- ② 活動支援体制について

◎質問 1 1 番

1 番 廣 井 良 宣

1 (仮称) 小千谷市防災センター整備事業について

- ① 地下避難施設について
- ② 調理室の設置について
- ③ 支援物資集配所の仕様について